

# 修了式

令和6年3月22日

今日は令和5年度の最後の日です。後ほど、担任の先生から、修了証と通知表をいただくと思います。どんなことが書かれているかをよく読んでください。この一年間、皆さんが学校生活や学習をがんばり、できるようになったことが書かれていると思います。

先ほど、児童代表の子が、できることが増えて今まででいちばんよい年だったと言っていましたね。聞いていた皆さんも、きっとできるようになったことがたくさんあると思います。これからも、今日の自分よりも、明日の自分の方ができるようになるように、今できることを一生懸命やってみてください。

さて、3月13日、国内初の民間の小型ロケット「カイロス」1号機が打ち上げられました。このことをニュースなどで見て知っている人はいますか？先生はテレビで見っていました。発射して、1, 2, 3, 4, 5。およそ5秒後に爆発、打ち上げは失敗となりました。2018年から開発をはじめ、今回、発射にこぎつけたものだそうです。見ていた人はとても残念に思いました。

しかし、その会社の人は何と言っていたと思いますか。

「失敗という言葉は使わない。一つ一つの試みの中に新しいデータや経験があり、全て今後の挑戦に向けた糧になるからだ。」

「あきらめるつもりは全くありません。可能な限り早く次の打ち上げに向けて対応したい。」

と話していました。

初めての挑戦では、いろいろなことが起きます。皆さんも、新年度からは新しい学年に進級し、新しいことが続きます。うまくいかないときもあるかもしれませんが、そんな時にこそどうするかが大事になってきます。あきらめずにがんばって、できることを増やしていきましょう。